



工業科の閉科と 100周年に向けて

同窓会長 原 拓男(高15回)



昨年度は母校、岩村田高等学校創立90周年という節目の年にあたり多くの同窓生の皆様のご協力、ご協賛を戴き無事に記念式典を挙げる事が出来ました事、誠にありがたく改めて感謝申し上げます。また東都岩高会の皆様から寄贈戴いた「天浅岳」の額装は体育館の前方に燦然と掲額され岩高同窓生の絆を深める大きな拠り所となっております。さて皆様すでにご存知の通り本年3月1日の卒業式後に行われた閉科式をもって長野県岩村田高等学校工業科は半世紀以上の長い歴史に幕を下ろし北佐久農業高校、臼田高校と共に佐久平総合技術高等学校として新たな

な第一歩を踏み出しました。3月まで岩高工業科に在籍した1年生、2年生は同校の2年生、3年生となりましたが岩高工業科での学びや班活動、先生や友達との友情や絆を忘れる事なく、自分の目標に向かって新校で頑張つて欲しいと願っています。一方、普通科単独校となった新生岩村田高校は前年度まで工業科を含め1学年7クラス約280名、3学年合わせて約840名の生徒が在籍しておりましたが工業科がなくなった事により全校で約600名となり240名ほど生徒数が減少してしまいました。

以降すぐに少子化が解消できる訳ではないのでクラス減少の要請が来る可能性も無いとは言えませんし、現実には工業科の人数分だけ生徒数が減少してしまいましたが、同窓会としても会員の数の減少と痛み問題です。そこで池田校長先生を中心に学校内で色々として研究して戴き中高一貫教育校として中学校を併設したいと考えている所です。申請は他校も考えており岩高にとつても

非常に高いハードルですが岩高には「駅から近い」「閉科となった工業科の教室が利用できる」などの利点もありますが、また先の事なので今の所は全く未定です。また10年後には学校創立100周年という大事業もありますのでそれに向けての先一年一年を充実した年にしなければなりませんので会員の皆様の一層の

岩村田高等学校
同窓会
 発行人 原 拓男 幸
 編集人 中 沢 朝 幸
 佐久市岩村田1248-1
 岩村田高等学校内
 TEL 0267-67-2439(代)
 印刷 恵 企 画
 題字は旧中第21回卒 上嶋桂風氏

祝 長野県岩村田高等学校創立90周年記念式典



ご理解とご協力を改めてお願いし合わせて皆様のご健勝を祈念し挨拶とさせていただきます。

関東支部 東都岩高会総会

- 日時 平成27年 6月21日(日)
受付開始11時、
11時30分開会
- 場所 ライオン銀座7丁目店
6Fクラシックホール
中央区銀座7-8-20
☎03-3573-5355

全国にお住まいの同窓生の皆さま、この機会にちょっと覗いてみては如何でしょうか！
関東支部一同お待ちしております。
平成27年度卒業の皆様と関東地区の学生様を、東都岩高会では上記総会へ参加費無料でご招待申し上げますので奮ってご参加下さい。申し込みに関しては岩高同窓会のHPをご覧ください。
関東支部 東都岩高会会長
清水 光男 ☎03-3921-7939

第45回 岩高同窓生作品展 作品募集

- 岩高同窓生作品展を岩高祭一般公開(6月27日・28日)にあわせて母校にて開催します。より多くの皆様の出展をよろしくお願い致します。
- 開催期間 6月27日(土)12:00~16:00
6月28日(日)9:00~15:00
 - 会 場 岩村田高校本館2階
 - 募集作品 絵画・書道・写真・工芸・彫刻など、すべての分野の創作作品
 - 応募締切 6月25日(木)
 - 搬入日 6月26日(金)12:00~
直接会場へ搬入・展示作業。
- 遠隔地等から送られる場合は、同窓会事務局宛で学校へお送り下さい。(詳細は本紙面2頁をご覧ください)

平成27年度の定期総会を下記のとおり開催します。同窓生多数、特に若い皆さんのご参加をお待ちします。

定期総会 講演会 ご 案 内

- 日 時 6月14日(日)
 - 場 所 岩高会館
 - オープニングセレモニー
13:40~ 母校吹奏楽班
 - 総 会 14:00~
 - 講演会 16:00~
講師 佐久平浅間小学校長
神津 長生氏(高29回)
 - 演題 知識の苗を知恵の木に
~新小学校に託す夢~
- 懇親会-総会終了後、「佐久ホテル」にて。
(☎0267-67-3003)
会 費-5,000円

新たな歩みが始まりました

学校長 池田 義則 (高29回)



昨年度は学校創立90周年という節目の年にあたり、原拓男同窓会長様をはじめ、同窓会の皆様には多大なるご支援、ご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

さて、今年度は普通科200名(5クラス)の新入生を迎え、全校生徒数603名、職員総数51名で新年度がスタートしました。生徒・保護者・地域の願いに応える学校づくりを発想の原点として新たな歩みを重ねてまいります。今年度は本校にとって二つの意味で新たな一歩の始まりといえます。

一つは学校創立100周年に向けて、91年目の歩みを始めたことです。学校創立90周年記念事業は、コンパクトな規模で行うことを基本姿勢としておりましたので、モニUMENT制作、中庭の整備、電子黒板の購入等はありませんでしたが、寄付金募集はありませんでした。平成36年に迎える学校創立100周年記念事業は、本校始まって以来最大

の事業になるものと予想されます。今後10年間は少子化に伴う高校再編の時期とも重なり、学校づくりにおいても大きな変革に直面するかもしれません。一年一年充実した年を重ね、10年後の発展につなげたいと考えております。

もう一つは、工業科が佐久平総合技術高等学校へ統合され、本校は普通科単独校としての歴史を刻み始めたことです。クラス数が21クラスから15クラスへ、生徒数は約840名から約600名へ大幅に減少しました。同時に職員数も大幅に減少し各方面に影響が及んでいます。例えば、クラブ活動では、クラブ員の減少と指導者の不足さらにはクラブ後援会費をはじめとする予算の縮小に直面し、これまでとは考え方を変えて、限られた人数や予算の中で工夫する必要が生じています。

このような教育環境ではありませんが、上述のとおり、生徒・保護者・地域の願いに応える学校づくりを発想の原点として、新生岩村田高校にふさわしい成果をあげたいと考えています。生徒指導では予防的指導に力を入れ「問題行動ゼロ」を達成したいと考えています。また、進

路指導では「進路3カ年計画」をスタートさせ、3年後にはこれまで以上に生徒や保護者の願いに応えられる成果を達成したいと考えています。例えば、例年、学年の半数近くが国立大学進学を希望しますので、その願いに応える工夫を重ね、学年の25%程度は国立大学へ合格できるように指導したいと考えています。さらに、文部科学省が昨年12月に発表した内容によりますと、今後は大学での学びが講義型から双方向型へと転換されるのに伴い、平成33年度入試から、現在の大学入試センター試験にかわり、知識再生型

ではない新テストが導入される予定です。本校では、この流れに対応するために、学習指導委員会を中心に、双方向型授業の在り方を研究していく予定です。岩村田高校は安定期から変動期にさしかかってきました。変動期に在職する職員が何を考え、どのような取り組みをするかが本校の今後に大きな影響を及ぼすことは必至です。責任の大きさを感ずり、本校の発展のために全職員で取り組んでまいりたいと考えております。これからも同窓会の皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会活動協力金ありがとうございます

2015年3月末現在

435名他の

OBの皆様から

1,298,000円

いただいております。

一口1000円の皆様からの浄財は同窓会活動と在校生の学習活動、班活、校内の施設設備など、県の予算でカバーできないあらゆる教育活動にたいへん役立っています。(同窓会報の会計報告決算をご覧ください)

90周年記念事業を終え今後は100周年に向けての募金を開始します。他校の同窓会のように年会費という形ではなく毎年

同窓会ニュース

岩高同窓生「慶事・表彰」一覧

- ご慶事誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。(事務局にお知らせのあった方)
- 小諸市議会議員当選(27年1月) 坂本 透氏 (高27回)
- 小諸市議会副議長就任(27年2月) 竹内 健一氏 (高33回)
- 林 稔氏 (高14回) 佐久市議会議員就任(27年5月) 小林 貴幸氏 (高44回)
- 小諸市議会議員当選(27年1月) 長野県議会議員当選 小山 仁志氏 (高46回)
- 小諸市議会議員当選(27年2月) 長野県議会議員当選 相原 久男氏 (高21回) 花岡 賢一氏 (高50回)
- 川上村議会議員当選(27年4月) 由井 孝和氏 (高21回)
- 北相木村議会議員当選(27年4月) 掛川 剛氏 (高26回)
- 北佐久郡御代田町長当選(27年2月) 茂木 祐司氏 (高27回)

第45回 同窓生作品展出品要項

6月25日(木)までに岩村田高校同窓会事務局へFAXでお送りください。(FAX番号: 0267-66-1450)

第45回同窓生作品展記載事項

岩村田高校同窓会事務局御中

- 1、氏名・卒業年と卒業回
(例) 岩高 太郎 (昭和48年卒、高25回)
- 2、住所・電話番号
- 3、作品種類 (絵画・書道・写真・工芸・彫刻他)
- 4、作品名
- 5、サイズ 縦 cm, 横 cm
- 6、懇親会参加の有無

◎額装には必ず吊り用金具と紐を付けてください。
◎裏面に題名・卒業年・住所・氏名を記入した用紙を貼付してください。

〈今後の日程〉

- 1、作品搬入日時と場所: 6月26日(金) 午前12時~ 岩村田高校本館2階3教室
- 2、作品搬出・片付け: 6月28日(日)午後3時30分より
- 3、懇親会・片付け終了後 午後5時より 「こんどう岩村田店」 ☎0267-68-7300 岩高北

岩村田高等学校90年の歩み

岩村田中学校

- 大 13. 3.13 岩村田町立岩村田中学校として設立認可 (1924 年)
- 大 13. 4.10 岩村田小学校の一部を仮校舎にあて開校
- 大 14. 4. 1 岩村田蔦石の新校舎に移転
- 昭 16. 4.11 県立移管
- 昭 23. 4. 1 学制改革により長野県岩村田高等学校と改称し、全日制普通科をおく



昭和 14 年
薪採り 正門前

昭和 13 年頃
海軍記念日御牧ヶ原大運動会
5 月 27 日
油井孝一郎氏
(旧中 12 回・昭和 15 年
卒業) 提供



岩村田実科高等女学校

- 大 8. 4. 1 岩村田町立岩村田実科高等女学校設立、(1919 年) 岩村田小学校の一部を仮校舎にあて開校
- 昭 2. 2.16 岩村田上木戸の新校舎に移転

岩村田高等女学校

- 昭 4. 4. 1 岩村田町立岩村田高等女学校と改称



昭和 12 年 3 月 6 日
生け花のお稽古
竹花輝子氏 (岩女 27 回・昭和 12 年
卒業) 提供



岩村田高等女学校

岩村田城戸ヶ丘高等学校

- 昭 23. 4. 1 学制改革により岩村田町立岩村田城戸ヶ丘高等 (1949 年) 学校と改称し、全日制普通科をおく
- 昭 24. 4. 1 県立移管

岩村田高等学校

昭 24 (1949 年) 4.1 両校を統合して長野県岩村田高等学校となる

- 昭 36. 4.11 新たに全日制機械科をおく (1961 年)
- 昭 37.12. 2 理科棟完成
- 昭 38. 4. 1 全日制電気科をおく
- 昭 39. 3. 5 校歌制定
- 昭 39. 5. 1 校地拡張 (運動場)
- 昭 41. 3.30 校地拡張 (体育館・同落成 43.3)
- 昭 53. 3.30 格技室落成
- 昭 53.10.30 普通教室棟 (工業科 12 教室) 落成
- 昭 54. 9.24 クラブ活動後援会設立
- 昭 54.10.25 大型電算機導入
- 昭 55. 9.27 第 2 体育館落成
- 昭 56. 7.10 プール竣工記念式
- 昭 58. 9. 7 管理教室棟落成
- 昭 59. 3.22 テニスコート造成
- 昭 59. 3.26 前庭造成完成・バックネット更新・ネットフェンス取付
- 昭 59. 3.31 音楽室・渡廊下落成
- 昭 59. 8.21 特別教室棟 (図書・家庭・視聴覚)・生徒昇降口棟・倉庫落成
- 昭 59.10.21 創立 60 周年校舎改築落成記念式典挙行 (1984 年)
- 昭 59.11.12 文化系クラブ練習室 (岩高会館) 落成
- 昭 59.11.26 部室 (15 室) 落成
- 昭 60. 3.27 防球ネット 100m 設置
- 昭 60. 3.28 合宿所落成
- 昭 60. 7.30 生徒昇降口道路沿外柵設置
- 昭 61. 3.10 グラウンド全面改修
- 昭 62. 4. 1 全日制電子機械科をおく
- 昭 62. 8.25 体育館床全面改修
- 昭 62. 9.30 新受電設備完成
- 昭 62.10.31 機械工場以下 3 棟解体
- 昭 63. 3. 1 電子機械科棟建築着工



昭和 40 年代の校舎

- 昭 63.10.24 電子機械科棟完成
- 平 元 3.11 弓道場完成
- 平 4.11.28 第 2 グラウンド竣工記念式典挙行
- 平 6. 9.17 創立 70 周年記念式典挙行 (1994 年)
- 平 8. 4. 1 学校間連携事業実施
- 平 8.11.29 理科棟大規模改修
- 平 12・13 年度 学校評議員設置モデル事業指定校
- 平 12. 2. 4 同窓会選暦事業 学校内 LAN 設置
- 平 14. 9.30 電気科北校舎大規模改修
- 平 16. 3.26 80 周年記念事業
サテライトシステム導入
- 平 16.10.23 創立 80 周年記念式典挙行 (2004 年)
- 平 17. 9. 1 岩高立志塾設立
- 平 20.10.15 90 周年記念中庭整備事業竣工 (2008 年)
- 平 25. 3.27 電子黒板導入
- 平 26.10.25 創立 90 周年記念式典挙行

平成26年10月25日(土) 創立90周年記念式典開催



生徒会企画 900余名の生徒・教職員で創った人文字航空写真 (写真提供/株国際総合企画)



原拓男実行委員長挨拶

● 創立90周年記念式典次第 ●

記念式典

- 時間：9時30分～
- 会場：本校第一体育館

一次第一

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 開式の言葉 | 6 PTA会長挨拶 |
| 2 校歌斉唱 | 7 生徒代表挨拶 |
| 3 実行委員長挨拶 | 8 祝電披露 |
| 4 学校長挨拶 | 9 閉式の言葉 |
| 5 来賓祝辞 | |

記念講演会

- 時間：10時40分～
- 会場：本校第一体育館 (入場無料)
- 講師：東京芸術大学教授美術学部長 保科豊巳氏

(高23回・昭和46年卒)

- 演題：「なぜ東京芸術大学をめざしたのか、なぜ絵描きは変人か？」

祝賀会

- 時間：13時～
- 会場：佐久ホテル



柳田清二佐久市長祝辞



三枝は高校教育課主幹指導主事祝辞



池田義則学校長挨拶



高橋遼生徒会長挨拶



大島稔PTA会長挨拶



寺島義幸衆議院議員祝辞



90周年記念事業

平成20年

●中庭整備（10月）
平成20年春季役員会事業部活動方針として、創立90周年記念事業の前倒しとして、学校施設の整備事業が始まる。

平成21年

●キャンパス南側桜植樹（4月）

平成22年

●卒業記念「こもれびの庭」補助工事（3月）

平成23年

●マイクロバス購入（7月）

平成24～25年

- 展示用パネル40枚
- 岩高会館エアコン2基更新
- キャンパス西側に花桃等植樹（4月）
- 生徒学習室エアコン2基設置（7月）

平成25年

- 校歌額装（2月）
- 大浅岳額装（東都岩高会）（2月）
- 電子黒板1台導入（3月）

平成26年

- 新校へマイクロバス補助（3月）
- 東京芸術大学教授美術学部長 保科豊巳氏（高23回）制作 岩高西門にモニュメント設置（10月）

平成27年 3 月 1 日卒業式に併せ



●機械・電子機械・電気科 閉科式が挙行される

原拓男同窓会長挨拶
(閉科式パンフレットより)

昭和36年に開科した岩村田高校工業科は53年という長い年月を刻み新校へと移りますが歴史ある工業科の閉科は誠に残念であります。しかしながらこの間、日本の経済成長を支える上で必要不可欠な工業技術や電気や電子の技能を持った人材を数多く輩出し岩高工業科の名をおおいに高めて来ました。

さて新年度から現在の2年生、1年生は佐久平総合技術高等学校の生徒となりますが新校に移っても岩村田高校工業科での学びや班活動などの多くの思い出を忘れず自分の将来の夢に向かって頑張ってくださいと思います。

●記念講演会 保科豊巳氏

高23回・昭和46年卒



略 歴

- 1953 長野県北佐久郡北御牧村に生まれる
- 1971 岩村田高校卒業
- 1979.3 東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻、卒業
- 1984.3 東京芸術大学大学院美術研究科博士修了
- 1995.4 東京芸術大学美術学部助教授、教授
- 2002～2003 文部科学省在外研究員として渡米
- 2009.4～2013.3 東京芸術大学美術学部副学部長
- 2014.4～現在 東京芸術大学美術学部長・研究科長



生徒会長須田峻介君より講師へ花束贈呈

保科豊巳氏制作「未来へ向かうスパイラル」

●祝賀会●



神津武士顧問挨拶



原拓男実行委員長挨拶



元同窓会長 油井孝一郎顧問挨拶



祝宴を盛り上げる東都岩高会 飯塚美恵子副会長

卒業生シリーズ⑧

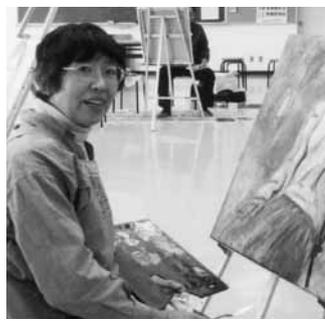
「一言集」で結ばれる同期会

鬼久保 弘子 (高6回)

昭和29年に卒業した私達は、今年卒寿を迎えます。60年以上も前の高校時代を振り返ると、思い出は途切れ途切れで、ボールの向こうを見るような感じがします。

我々の同期はA組からF組までの6クラスでした。みんな運動に部活にと明け暮れていたように思います。私は美術部に入って、休み時間になると部室へ入り浸っていた記憶があります。憧れの先輩の描く絵にうつとり見とれていた事、美術の矢島先生の授業が楽しかった事な

どが思い出されます。下手の横好きで描く絵ですが、今も毎年7月に行なわれている岩高同窓会展に出品させてもらっています。同窓会展も最初は浅間会館でしたが、現在は高校で、生徒の発表などと一緒に開催されています。正に同窓会展そのものです。私達同期生は何時頃からか、同期会を開くようになり、今もずっと続いています。最初の出版は分かりませんが、私達A組から当番を始めて、次の組へとバトンタッチしていきました。



当番になると地元にいる級友が集って計画を立てるのですが、その集まりも楽しいものでした。クラスによっては泊りがけで設営したこともあったようです。それから2周位して、F組が済んだ時点でみんな高齢になったのでこれからどうするか話し合い、同期会は続けることになりました。その結果4人の万年幹事が決まりその方達が毎年同期会を計画してくださっています。4年ほど前から幹事のAさんがパソコンを駆使して、返信はがきに書いた近況などを「一言集」として送ってくださるようになり、同期会に出席しない人の消息もみんなの手に届くようになりました。

身体の様子、現在の心境、趣味の事、最近の出来事など多種多様な同期生の文を読むと、当時の顔を思い浮べたり、意外な一面に気づいたりと本当に懐かしく、とうの昔に過ぎ去った青春が戻ってきたような気分になるのが不思議です。そして同期の絆が一層深まる気がするのです。私はこれからは続くであろう「一言集」を一冊にまとめたいと思っています。

期会を計画してくださっています。4年ほど前から幹事のAさんがパソコンを駆使して、返信はがきに書いた近況などを「一言集」として送ってくださるようになり、同期会に出席しない人の消息もみんなの手に届くようになりました。

岩高工業科最後の担任として

旧機械科E組担任 小松 緑之 (高40回)

この春工業科53年の歴史が幕を閉じました。その機械科の最後の担任としてクラスを持たせていただき、また、40名が卒業にいたり、ただただ感謝の気持ちで一杯です。この最後のクラスを持つにあたり前年からの引き継ぎとなるため、関係の先生方にはかなりご迷惑をおかけいたしました。連続で持ち続けるにはそれなりの覚悟がいりました。生徒にしてみれば初めての高校生活なので、そんな我儘を受け入れてもらい、自分なりにスタートしたクラスでした。同じ機械科隣のクラスの担任も、同窓生であり、二人で最後を締めくくることが再確認しました。

この卒業生たちは様々な節目の年の生徒でした。岩高創立90周年、工業科最後の卒業生。そんな特別な年ですが、生徒たちは自分の進路に向かって極当たり前の高校生活を送っていたと思います。

担任として入学より言い続けたことは、「卒業後いざ社会で働くことになる。そのための準備をする場所の一つだよ」と。その中でこれだけは守ろうと言ったことは二つ、その一つ目は「ホウ・レン・ソウ」です。社に出れば当たり前のことですが、これが高校生ではなかなかできないのです。学校を遅刻、

工業科最終の生徒達を送りだして

旧電子機械科F組担任 岩田今朝宣 (高38回)



この春、工業科は53年の歴史の幕を閉じました。この節目の最後の卒業生を学級担任として送り出したことは、寂しさや切なさを強く感じるものの、その節目のご真中で駆け抜けることができ工業科の同窓生でもある私にとって「恩返し」のような大きな充実感と万感の思いがあります。この3年間は様々な

想いや出来事があった感慨深い年月でもありました。高38回F組卒の私にとって、卒業以来26年ぶりに母校岩高に戻り、その1年後、この後輩達の担任となりました。同じF組の教壇に立てる不思議なめぐり合わせの中で、「二期一会」の想いを心に誓って、この与えられ、限られた歲月の中で、自分のやり方でできる限りの事をやり遂げようと思いを決めました。特に大切にしたことの一つに、「積み重ねの大切さ・平凡の中の非凡」

があります。一つの事例として『学級日誌』が挙げられます。3年間の登校日のほぼ毎日半ば強制的に一日の触れ合い・感じたこと・悩んだことなど書いてもらい、私から返事を書きました。私も率直な感想を心掛けた。そのうち成長した生徒からの発信が出てくるようになり、嬉しい驚きがありました。その「日常の当たり前」の行動の中にある、つながりによる想いの受け渡し」によって、「平凡から非凡を生む」ことが実感できたと思います。それが岩高工業科最終走者の彼らが「ウイニングラン」という「有終の美」

結果や成果とは、すべて一人の力だけではなく、多くの人々の協力と、さらに歴史を紡いできた先人たちの積み重ねによる伝統によって、辿り着けるものと感じています。そんな想いに辿り着いたことで、ようやく母校への『恩返し』ができたと思います。巣立っていった67回卒業生とともに私も卒業できました。これからは岩高から頂いた「想い」を胸に秘めて母校を見つめていきたいと思えます。たいへんお世話になりました。

このように書いてきました大部分は、週一回出していた「学級通信」で何度も繰り返して書きました。生徒にしてみれば「またか」と思うようなことを飽きもせず書いていたと思えます。岩高在職7年間の内、6年間担任をさせていたとき、本当に幸せでした。生徒にも恵まれ、保護者の皆さんにも協力いただき、もちろん職場の先生方にも多大なるご協力をいただいたお陰だと、しみじみ感じています。

岩高は新たな節目を迎えましたが、母校の更なる発展を祈念し、終わりにしたいと思います。本当にありがとうございます。

平成26年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 6,289,841円 支出総額 5,607,489円 差引残額 682,352円
自 平成26年 4月 1日～至 平成27年 3月 31日 岩村田高等学校同窓会長 原 拓男

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減, 摘要. It details income and expenses for the 26th fiscal year.

平成27年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書 (案)

収入総額 4,882,452円 支出総額 4,882,452円 差引残額 0円
自 平成27年 4月 1日～至 平成28年 3月 31日 岩村田高等学校同窓会長 原 拓男

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 前年度対比, 摘要. It details the proposed budget for the 27th fiscal year.

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長相談の上、一任させていただきます。

一二美会便り

平成26年10月8日、佐久市岩村田の佐久ホテルに13人が集りました。遠く三島市から清水秀子さん、東京から山浦由美子さん、小海の八那池からは今年も田圃や畑を一人で耕作している小池辰美さん、御主人のお仕事をしっかりと支えている関口悦子さん、山野草の会で毎月山歩きをしている中澤あい子さん、押

花教室を経営して大勢の方達の指導をしている森泉竹子さんと何れもお元氣な人達です。森角カメラさんに来て頂いて記念撮影、御主人の介護や御自分の病気で来られないとお返事のあつた五人の方へもお送りしました。和氣あいあいの中に一日は忽ち暮れてゆき、日帰りの方は帰り、宿泊の清水さんと山浦さんに岩村田の人達が一緒に夕食を頂いて楽しく話し、別れ難くも

8時過ぎに散会と致しました。昭和19年3月卒業後今年で70年。17歳だった花の乙女達も浮世の荒波を乗り越えて、87歳となりました。今年で最後ですからと御通知に書いたのですが、又来年も来たいとの皆さんの声に、では88歳を共に祝いましょうということになりました。乞うご期待。 佐藤 いく



みずぶ文芸

柳 壇 山崎 英夫(旧中21回)
俳 壇 神津 武士(旧中16回)
・ 入隊が三才若く今がある
・ 戦時中母校の庭は銃練習
・ 共学が無い頃の僕NO青春

柳 壇 市村 雅(高5回)
・ 生きている証に送る年賀状
・ 一言ですんなり解けるわだかまり
・ 家の中丸く治めた母の愛
柳 壇 柳澤 秀一(高9回)
・ プライドを捨てて世間の丸さを知る
・ 冷静になれば理屈が見えてくる
・ 気付かずの言葉が人の心刺す

新しい岩高を



生徒会長 須田 峻介

今年度の生徒会スローガンは「奮励努力の生徒会」です。生徒会役員を含め、全校生徒が如何なることに對しても努力することを怠らず、万全の力をもって臨む生徒会活動を目標としています。

挨拶の大切さ



生徒会副会長 今井 あかり

「挨拶は大切」とよく言いますが皆さんは挨拶をしていますか？朝の挨拶はその日のスタートになります。挨拶をして皆さんに一日のいいスタートを切ってほしいです。私は岩村田高校を挨拶があふれる学校にしていきたいと思っています。

第52回岩高祭 6月27日(土)・28日(日) 二つ目のステージに立った今



岩高祭実行委員長 井出 ことね

第52回岩高祭テーマは「Re START」です。普通科単独校として再出発を今

今年度より、岩村田高校は普通科単独校となりました。学科構成が変わることに伴い、学校生活などにもさまざまな変化が生じることと思いますが、だからこそ、今までの岩高の伝統を大切にしていきたいことを忘れてはいけないと思います。歴代の先輩方が築き上げて来られた岩村田高校の新たなスタートを担う立場として、伝統を引き継ぎつつ、よりよい学校を創り上げていけるようにしたいと思います。

朝の挨拶だけでなく授業開始・終了の挨拶も大切にしてほしいです。ちよつと意識するだけで日々の生活はよりよいものに変わると思います。今年度も朝の挨拶運動を積極的に行っていききたいと思います。

の岩村田高校にピッタリなテーマになったと思います。普通科単独校として、特色のある新しい岩高祭を築いていくことはもちろん大切です。しかし、新しく変化させていくことにこだわらずに、これまでも共に取り組んできた岩高祭の形を守りつつ、離れたままでも工業科の皆を大切に思う気持ちが溢れた岩高祭を目指し頑張ります。

小さなことでも



生徒会副会長 高橋 楓

本校生徒会ではボランティア活動に取り組んでいます。校内や街頭、文化祭を通じて募金活動を行い、その集まったお金と文化祭の売上金の一部を日本赤十字社を通じ被災地に送りました。また、ペットボトルのキャップを集めて、ワクチンと交換してアフリカの子ども達へ送っています。これからは地域社会にも目を向け、ゴミ拾い活動などを今まで以上に行い、岩村田高校と地域の皆様との交流を深めていきたいと思っています。震災から4年という月日が経っていますがまだまだ困っている人がたくさんいます。小さなことでも私たちにできることをひとつひとつ一生懸命やっていきます。

岩村田高校の生徒としての自覚を持ち、全員で協力して頑張っていきたいと思います。

第6回 佐藤寅太郎賞

同窓会会則4条16「文武両道を実践し、模範となつた生徒に對して卒業時に初代校長を記念し、佐藤寅太郎賞を授与する。」



黒岩会斗君……学校生活全般

に渡り、落ち着いた行動をとっており誰からも信頼される人物である。明朗快活な人柄で、常に前向きで何事においても積極的に行動した。入学以来、無欠席で皆勤を続けた。学業においては、1年次より上位の成績を

岩高に立ち返る

北海道大学 文学部
思想文化学専攻 芸術学講座2年
田口 央基(高66回)

去年の暮、初めて経験する北海道の厳しい冬に辟易していた。僕には、朝寒くて布団から出られないということの他にも一つ、悩みがありました。2年進級時の、学部・講座選択です。僕は文学部に行こうと決めていたものの、それ以上のはまだ決まっていませんでした。そんな時ひょんなことからある芸術学の教授に声をかけていただき、進路を相談する機会がありました。開口一番、教授は「君は高校の時、何が好きだったか？」と訊いてきました。「18の時に好きだったことは、大学へ入ってから「好き」より嘘がない」と。



僕はてつきり、大学で一番興味を持った授業は何だったか？

安定的に修めることができた。生徒会活動では、3年間に渡り自ら進んで校風委員となり、率先して校風活動に取り組み、さらに3年次では副委員長として先頭に立って責務を全うした。また『ものづくり』に対する探求心と行動力は類稀なるものを持っている。班活動では、総合工芸班に所属し、電気自動車の製作を行った。機械加工分野・普通旋盤作業部門の技能士2級を修得。厚生労働省・中央職業能力開発協会主催の第9回全国

など訊かれると想像していたので衝撃を受けました。脳裏によみがえったのは高校時代。美術班で、いつも絵を描いていたこと(在学時は生徒会長と美術班班長を兼任していました)。日本史が大好きで、日本史の先生になろうと思っていたこと。正直に「日本史が好きでした」というと、ではどうして日本史が好きだったのかと訊かれ、「歴史の事件と事件の核にある、関連性を考えるのが好きでした」と答えました。すると「ヒストリー(歴史)は誰かが作ったストーリー(物語)だ。君が言う、物事の核と核との関連を見つけた、繋いでいく作業はなにも歴史にしかないのではない。芸術研究についてもその視点は必要なんだ」と言われました。高校の時、僕の描く風景画には常に「自然」と「橋」、つまり

自然と人工の対比が描かれていました。これは意識的にそうしていたわけではありません。自分でも後から指摘されてわかったことです。何気なく描いていたものの中に、一貫した主題があった。それは反省的に、後になって初めてわかることです。そのエピソードを語ったところ、「そういう発見を、今度は芸術研究者の立場からしてみないか」と誘われました。現在私は芸術学講座で、詩と絵画の交わり、詩の視点から美術作品をみる研究をしています。岩高で経験したことが、一見関係なさそうでも、実は今の自分に強く影響していた。そのことも、今になって初めてわかったことです。こうした経験は、生徒の自律を重んじ、勉学もクラブも励む岩高の気風の下でなければできなかったはず。これから先も、幾度となく「岩高生の自分」に立ち返り、初心を忘れないようにしていきたいと思います。

若年者ものづくり競技大会の普通旋盤作業部門に北信越代表として出場し、全国第3位。全国工業高等学校校長協会主催第14回高校生ものづくりコンテスト長野県大会・北信越大会旋盤作業部門においても、第1位となった。この部門での北信越代表としては長野県初の快挙である。全国工業高等学校校長協会主催・経済産業省後援によるジュニアマイスター顕彰ゴールドの称号を授与された。金沢工業大学機械工学科へ進学。

文化班 活動状況

ここには載せきれませんが、今年度も文化班は多方面で活躍しました。今後とも同窓会の皆様のご支援をお願いいたします。

文化部長 飛田 典子

班・同好会名	大会名など	実績など
囲碁・将棋	第44回長野県高等学校将棋選手権大会 5/17・18 長野市 第26回長野県高等学校新人将棋選手権大会	男子団体戦3位 個人戦A級4位 西澤駿斗 県大会優勝
総合工学	高校生ものづくりコンテスト旋盤部門 若者ものづくり競技大会旋盤部門 ロボコン in 信州 第12回高等学校エココカーレース総合大会 2014 Econo Power in GIFE 全国大会 岐阜県 第12回高等学校エココカーレース総合大会	北信越大会 Advance Class 出場 Pastic Class 出場 ハイブリットカー準優勝 電気自動車5位 オープンクラス4位 参加 参加 参加 参加
演劇	東信地区演劇交流会 佐久演劇祭	参加 参加 参加 参加
英語	長野県高校生英語キャンプ及びプレゼンテーションコンテスト 県英語レシーションコンテスト 佐久美術展参加	参加 参加 参加
美術	佐久地区高校合同展 佐久市 東信合同音楽会 小諸市 第36回定期演奏会 小諸市	2-1 箕輪文佳 2-5 井出遙 県展選出 参加 参加
吹奏楽	吹奏楽コンクール東北信大会 A編成の部 須坂市 アンサンブルコンテスト東信地区大会 東御市 管楽器個人重奏コンテスト(重奏の部) 長野市 長野県高等学校吹奏楽フェスティバル 松本市 東信吹奏楽祭	出場 参加 参加 参加
音楽同好会	東信合同音楽会 東御市 長野県高校合唱大会(NH区)全国学校音楽コンクール(高校)ブロック大会兼第23回長野県高校サマーフェスティバル 第31回長野県高等学校合唱フェスティバル 松本市	東信リーダーズコールの一員として参加 東信リーダーズコールの一員として参加 上田高校・野沢北高校との合同合唱団、および東信リーダーズコールの一員として参加
ボランティア	全国総合文化祭 ボランティア部門 茨城県 長野県総合文化祭 福祉専門部 長野市	文化連盟賞 奨励賞



美術班



演劇班

事務局からの風景



▽3月20日は高校入試の発表である。今年も正面玄関前に多くの受験生達が早くから集まり9時からの掲示を待つ。時折聞こえてくる歓声を聞きながら私達教職員も彼らの4月からの高校生活が実り多きものであることを祈り、またそれを支えるべく責務を新たに決意するのである。

岩高は広域の中学からの志願者が多いためか、車で一家総出の来校も多い。父母、兄弟姉妹に加え、祖父母の姿も多く見られる。

▽昔話、御伽話には主人公の子育てに何故おじいさん、おばあさんが多く登場するのか、と国英研究室で話題になった。一寸法師は長年子室に恵まれなかった老夫婦に授かった子供、桃太郎は川上から流れてきた桃をおばあさんが拾い上げ、かぐや姫は光り輝く竹の中からおじいさんが見つつけ、それぞれ育てた子供達である。そして健やかに立派に育った。物語には古の人々の価値観、想い、願いが込められており、共感を得ながら現代まで継承されている。今に生きる私達がそこに何らかの教訓を見出す価値があるかもしれない。

▽主人公達はおじいさんとおばあさんの庇護の下、健やかに成長する。そして一寸法師は京へ、桃太郎は鬼ヶ島へと進路選択の意志表明を宣言?した時、淡々と送り出す。かぐや姫の場合は帝に懇願し、月からの迎えの使者を武力で阻止しようとしたがこれは今も変わらぬ娘を嫁がせる親の想いであろう。海外の名作「赤毛のアン」は孤児院から老兄妹に引き取られ養育される感性豊かで才気活発な女兒の物語である。血のつながりが無くとも惜しめない愛情の下、毎日の栄養バランスのよい食事と安眠が保障されさえすれば子は立派な大人へと成長してゆく。

▽現代に還って祖父母、高齢者達に期待されることは何か。父母という最も直截的でありリアルな立場から一歩引いて子の将来の選択に対して長期的視座で客観視できることである。児童虐待育児放棄は論外であるが子供の頭の上を常に巡回する「ヘリコプター・ペアレント」も自立・成長の妨げとなると言われている。少子化は子供対子供から子供対親、大人の世界が拡大肥大化することを意味する。子供ひとりひとりにきめ細かく行き届いた教育が可能となるがそれが行き過ぎると常に監視してない不安に駆られ、いつの間にか自分の見果てぬ夢を強要して



3月24日 工業科離別式

しまう。子供達にしてみれば息苦しいことこの上ない。そこで爺婆からの「どうにかなるよ。心配しないで良く食べ、よくお眠り。」の一言が救いとなる。

「ちびまるちゃん」や「サザエさん」も3世代家庭で子供達は伸び伸びと日々を過ごす。

▽冒頭の合格発表に來られたご一家は「それぞれの立ち位置での人生」を後ろ姿で語りながら祖父母の歩調に合わせ、談笑しながら校門を後にして行った。

——「事務局からの風景」は本館二階国英研究室から折々に見える岩高の風景から着想を得て書かせていただいたエッセーです。母校に勤務する教師としてまずは在校生、送り出した教え子達の事を念頭に書かせていただきました。2008年から8回の連載を今回で終了しました。長い間ありがとうございました。

同窓会事務局長、英語科教諭
柳澤 眞平(高25回)

運動班の成績

(総合体育大会及び新人体育大会の最上位成績)
本校の掲げる「文武両道」のもと各運動班が、朝・夕・休日と日々努力した練習の成果をご覧ください。
今後とも応援宜しくお願い申し上げます。

運動部長 高橋 善博

Table with columns for sports (バドミントン, テニス, ソフトテニス, 弓道, 空手道, 剣道, 柔道, バレー, バスケット) and rows for gender (女子, 男子) and competition type (団体, 個人).



陸上班

Table with columns for sports (水泳, 陸上, 卓球, サッカー, 野球) and rows for gender (女子, 男子) and competition type (団体, 個人).



野球班



女子バスケットボール班

入試年度別合格状況

平成27年 3 月31日現在

入 試 年	27年			26年			25年		
	普	工	既卒	普	工	既卒	普	工	既卒
国公立大学	26	5	8	21	2	6	14		2
私立大学	120	28	29	153	21	20	166	28	8
国公立短大	6	1	1	9	0	0	18	1	0
私立短大	9	2	0	10	1	0	7	1	0
所管外大学校	3	9	0	1	1	0	2	7	0
専門学校・各種学校	37	27	0	16	0	0	28	44	0

国公立大学

入 試 年	27年			26年			25年		
	普	工	既卒	普	工	既卒	普	工	既卒
北海道大				1					
北見工業大				1					
山形大	1								
群馬大		2				3			
埼玉大						1			
埼玉県立大	1								
宇都宮大				1					
千葉大							1		
東京学芸大							1		
新潟大							1		
上越教育大			1						
富山大	4	1	1	2					
静岡大	1		1						
静岡文化芸術大	1								
山梨大				1					
信州大	3	1	2	1	2	2	4		1
和歌山大				1					
高知大							1		
琉球大				1					
茨城県立保健医療大				1					
群馬県立女子大	1			1					
群馬県民健康科学大				1					
高崎経大	5		2	5			1		
千葉保健医療大							1		
首都大東京				1					
横浜市立大				1					
神奈川県立保健福祉大							1		
新潟県立大							2		
長岡造形大	2	1							
金沢美術工芸大	1								
山梨県立大							1		1
都留文化大	3								
長野県看護大	3								
福井県立大				1					
島根県立大			1						
北九州市立大				1					

私立大学

入 試 年	27年			26年			25年		
	普	工	既卒	普	工	既卒	普	工	既卒
つくば国際大	1			1					
足利工業大		2			1				
国際医療福祉大				2		1	1		
上武大				1	1		1		
秀明大							1		
東京福祉大				1			3		
高崎健康福祉大	5			5			1		
群馬医療福祉大				1				1	
群馬パース大	3	1		3			3		
共愛学園前橋国際大				1					
跡見学園女子大							2		

入 試 年	27年			26年			25年		
	普	工	既卒	普	工	既卒	普	工	既卒
埼玉工大		1		1	1		1	1	
城西大	1						2		
駿河台大	1			1					
日本工業大					1				
人間総合科学大					1				
ものづくり大						2			
文教大	5			6			4		
文京学院大					1				
日本医療科学大	1			3	2		1		
秀明大		1							
聖徳大	1								
川村学園女子大							2		
神田外語大					1				
淑徳大							1		
千葉工大		5			2		6	4	
中央学院大							1		
帝京平成大	2								
青山学院大	2	1							
千葉科学大							2		
亜細亜大			1	2			1		
桜美林大	4			1					
学習院大			1						
大妻女子大	1			1			1		
共立女子大	1			3					
北里大				1			1		
杏林大				1			2		
国学院大					2				1
国土館大	1			1			6		
駒澤大	1	1	4				7	1	
駒沢女大	1						1		
実践女子大	3						2		
順天堂大	1								
成蹊大					2				
専修大	3			7			5	1	
大正大	1			2				1	
大東文化大	4	1	4				5		
高千穂大							1		
拓殖大	2	1		1			3		
玉川大						2	1		
多摩美大				1					
中央大	3	4	1						
帝京大	4			3	1		7		
東海大	1	1	1	1	1	1	11		
東京医療保健大					1				
東京家政大	2			1			1		
東京家政学院大							1		
東京経大	2			1			2		
東京工科大	1				1		2	1	
東京造形大					1				
東京工芸大	1								
東京電機大	1	1		2	2	1	2	1	
東京福祉大		1							
東京農大						1			
東京理科大	1			1					
東邦大	2								
東洋大	6	2	3	8	1	1	3		
日本大	3	2	3	6	1		7	1	
日本女子体育大	1								
日本体育大	1			1					
文化学園大				1					

入 試 年	27年			26年			25年		
	普	工	既卒	普	工	既卒	普	工	既卒
法政大	5		2	7		1	3		1
武蔵大	1					1			
東京都市大								1	
武蔵野大								2	
武蔵野美大				1					
明治大			1					1	
明治学院大	3	2	1					1	
立教大	2	3							
明星大				1				8	
目白大				1				2	1
立正大	1			2				2	
和光大								2	
神奈川大	2	3		4				2	2
神奈川工科大				1	1			3	1
関東学院大	1							1	
相模女子大	1								
横浜薬科大	1								
鶴見大								1	
桐蔭横浜大								2	
東京工芸大								1	
新潟工科大					1				
新潟工業大					1				
新潟医療福祉大	1							4	
新潟リハビリテーション	1								
金沢工大	1	5	2	3				2	6
金沢学院大								1	
福井工大					3				
山梨学院大	4			1	1			1	
健康科学大	2			1				3	
長野大	3			2	1			3	2
長野医療技術大	1								
松本大	2			1					
諏訪東京理科大	2				2			3	
清泉女学院大	2			1					
佐久大	2	1		2				6	
中部大	1								
静岡理工科大								1	
修文大					1				
中京大									1
愛知大	1								
中部大	1				2				
中部学院大					1				
名古屋商科大	1								
成安造形大	1								
名古屋学院大								1	
名古屋経済大					1				
日本福祉大						1		1	
鈴鹿医療科学大									1
京都学園大					1				
京都産業大								1	
京都女子大								1	
京都橘大						1			
京都造形大	2								
花園大								1	
佛教大						2			
立命館大	1								
龍谷大									2
大阪経大								1	
関西外大								1	
甲南大			1						

平成26年度進路状況について

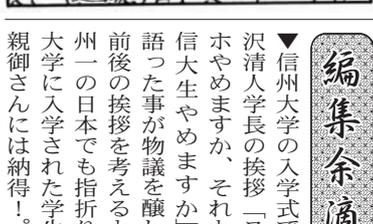
進路指導主事 甲田 泰広

同窓会の皆様には、日頃の教育活動についてご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。皆様の援助により生徒のため今年度も多くの書籍を購入させていただきました。進路室の環境整備を行うことができましたことを御礼申し上げます。以下、平成26年度卒業生の進路の状況についてご報告をします。

普通科は国公立大学合格者数がのべ26名、私立大学合格者数がのべ120名(平成27年度3月31日現在)となっております。

長野県短期大学は4名の合格でした。今年度の特徴は国公立大学現役合格者数が増加した点と私立大学は特にMARCH(現役12名、過年度10名)の合格者数が増えたことです。国公立大学につきましては、センター試験が新課程に移行した年であり、過年度生と合わせて2通りの受験科目が行われることで、受験

かんごさん



生にとつては出願の判断が難しい状況になりました。しかし、しっかりと受験準備を行うことができた本校生が多かったことで、例年以上の結果になったと思います。また高いレベルの私立大学へ挑戦する生徒が増えてきたことで、今まで進学がなかった難関私立大学の合格者が何人もできました。国公立大学の進学と合わせて、このような難関私立大学合格者も増えていくような指導を進めていきたいと考えています。

工業科は信州大学の1名の合格をはじめ、国公立大学合格が5名にのびました。また28名が工学系・医療系などの私立大学へ進学をしました。今年度のこれらの結果を佐久平総合技術高校でも生かして、一層の発展につなげてほしいと思います。また就職は地域の企業の方からの支えもあり、堅調な結果(普

通科1名、工業科31名)となりました。長い間、地元の方々が工業科を中心に岩村田高校へ信頼をよせていただいているのものであると思います。感謝をいたしたいと思います。

平成26年度就職状況

就職係 上野 真一

日本経済に明るい話題が増える中、東信広域および佐久・小諸管内の製造業を中心に、求人企業数・求人数の増加が見られました。

本校においても、リーマンショック以来高卒求人を控えていた企業の求人再開により、それぞれの専門分野の学びを活かした就職活動が行える状況となりました。

地域企業の協力の下、事業所見学やインターンシップの活動を通じ、職業観育成とコミュニケーション能力が養われ、高評価をいただく結果となりました。

【県内企業】
コミヤマ、佐々木工業、浅南工業、飯田産業、ユウワ、シチズ

【県外企業】
レッドバロン、日立ビルシステム、東京電設サービス、

【公務員】
佐久市役所、長野県警、防衛省 (2名)

編集余滴

▼信州大学の入学式で山沢清人学長の挨拶「スマホやめますか、それとも信大生やめますか」と語った事が物議を醸した前後の挨拶を考えると信州一の日本でも指折りの大学に入学された学生の親御さんには納得!。ウ

今年着任された先生方

敬称を略させていただきます

教頭	小林 敏明	文化財学芸課
地歴公民	木内 進	野沢北高校
理科	高柳亜佐美	白田高校
保健体育	染谷 翔太	新規採用
保健体育	塩川 昂仁	
英語	日高 美奈	
事務局長	山口 護	北安曇野事務所
事務長補佐	片井 理恵	上田千曲高
嘱託	岡田 嘉治	
嘱託	田村 佐喜子	

ご退職・ご転出の先生方

敬称を略させていただきます

教頭	松原 均	佐久平総合浅間
国語	北村 卓也	軽井沢高
地歴公民	清水 達郎	篠ノ井高
数学	名取 秀夫	佐久平総合浅間
理科	竹重ひろみ	望月高
理科	土橋 悟	下諏訪向陽高
保健体育	岩崎 隆芳	東御清翔高
保健体育	高橋 善博	佐久平総合浅間
英語	井ノ口康治	野沢北高

同窓会事務局と同窓職員

事務局長	柳澤 眞平	高25回
会計庶務	飯田 和紀	高37回
同窓職員	英語 柳澤 眞平	高25回
美術	日向 勉	高25回
地歴公民	木内 進	高25回

家庭	小林 久栄	丸子修学館高
工	石島 康則	上田千曲高
工	井出 史憲	佐久平総合白田
工	岩田今朝宣	佐久平総合浅間
工	上野 真一	佐久平総合浅間
工	間 俊文	佐久平総合浅間
工	神津 武則	佐久平総合浅間
工	小林 章一	佐久平総合浅間
工	小松 緑之	佐久平総合浅間
工	佐藤 正昭	佐久平総合浅間
工	佐原 実	上田千曲高
工	細田 英俊	飯田OIDE高
工	大塚 章	佐久平総合浅間
工	大工原裕之	佐久平総合浅間
工	中澤 純三	佐久平総合浅間
工	藤城 巨陽	佐久平総合浅間
工	宮尾 秀彦	佐久平総合浅間
工	盛田 英紀	佐久平総合浅間
工	柳沢 剛	長野工業高
事務局長	徳田 敏昭	退職
事務長補佐	神戸 淑子	篠ノ井崖峯高
主任	正村 久	小諸養護
嘱託	櫻井昇一郎	退職

窓会報もタブロイド判からA4判に変更。90周年記念事業と工業科閉科関連を中心に編集しました。ご寄稿いただいた皆様に感謝申し上げます。

●会報編集

中沢 朝幸	依田美恵子
柳澤 眞平	田中 省三
桜井 幸博	佐藤 芳弘
飯田 和紀	吉川 友子